

MINI

プレスおよびパブリシティ活動



プレス・インフォメーション
2012年12月13日

究極のスポーツ性、比類のスタイル：

MINI John Cooper Works Paceman。

初の小型スポーツ・アクティビティ Coupéベースのトップアスリート：
4つのシートでモーター・レース・フィーリングを体感。160 kW/218
馬力のターボ・エンジンに4
輪駆動システムALL4、エアロダイナミクス・キット、18インチ-
BMW アロイ
ホイールおよびローダウンを含むスポーツサスペンションを標準搭載

ミュンヘン発。 MINI John Cooper Works

Pacemanの究極のスポーツ性と比類のスタイルがプレミアム・コンパクトセグメントで統合され、新次元の走る喜びを実現。モータースポーツのノウハウから開発された駆動システムおよびサスペンション技術に目を見張るような敏捷さ、このクラスで初のSports Activity

Coupé車両コンセプトが、すでにスターティング・グリッドへ登場時から強いインパクトを与えます。 MINI John Cooper Works Paceman
の四気筒型ターボエンジンの最高出力は160 kW/218。標準装備の4
輪駆動システムはALL4によって、全速力で駆け抜けます。ローダウンを含むスポーツサスペンションとエアロダイナミクス・キットが、すべてのシートで実感できるモータースポーツ・フィーリングを実現します。

2013年1月、アメリカのデトロイトで開催される北米国際オートショーは、
MINI John Cooper Works Paceman
最後のワールドプレミアとなります。

2013年3月はすでに7つのモデルをそろえたJohn Cooper

Worksファミリーに最新モデルが加わり、市場に導入される予定です。走行性能同様そのデザインが、日常の街でのドライブで際立つ概観をアピールし、最大の走る喜びによって長距離区間もお気に入りの走行区間になることでしょう。

MINI John Cooper Works

Pacemanの特徴は発進と同時に駆け抜けるパワフルさを備えたターボモーターと標準装備の6速マニュアルトランスミッションです。オプション装備として、6速オートマチック

トランスミッションとの組み合わせも可能です。トランスミッションのバリエーションとは関係なく、 MINI John Cooper Works
Pacemanはわずか6.9秒で100

km/まで加速します。歯切れの良い動力性能と燃費のバランスは、このクラスでは模範的といえます。 MINI John Cooper Works Pacemanの100km
走行あたりの燃料消費量はEUテストサイクル値で100 kmあたり7.4 l
(オートマティック: 7.9 l)となります。



プレス・インフォメーション

日付

2012年12月13日

テーマ

究極のスポーツ性、比類のスタイル: MINI John Cooper Works Paceman。

ページ

2

MINI John Cooper Works

Pacemanの個性は、特殊なデザインによって強調されます。エアロダイナ

ミクス キット同様、18インチのBMW アロイ

ホイール、クローム処理されたテールパイプつきスポーツマフラーとJohn Cooper

Workのロゴがついたドアシルパネルは標準装備です。またオプションのルーフとドアミラーのコントラストカラーには、白と黒のほか、チリ・レッド

からお選びいただけます。車内もオプションにてJohn Cooper

Worksモデルならではのチリ・レッドのようなアクセントカラーでスポーツ

カーらしい雰囲気を強調することができます。

モーター:

モータースポーツのノウハウとミニマリズム・テクノロジーによって、歯切れのよさと給油回数の減少を実現

MINI John Cooper Works Pacemanのエネルギーは 1 598 cm³

のシリンダー駆動システムから作り出されます。最新世代のJohn Cooper Worksのターボモーターには、モータースポーツ分野での技術とBMW

グループの最新モーター開発の革新性が組み合わされました。強化された

ピストン、軽量化された

クランクシャフト、シリンダーブロックとアルミニウム製のベアリングブ

ロックの他、クーリング、ベンチレーション、排気分野で照準を当て、

改良されました。ターボシステムのチャージ エア

クーラーは、特に寛大な容量設計となっています。ツイン

スクロール原理に基づいて作動するターボ チャージャーにはBMW

グループのガソリン直接噴射およびバルブトロニック技術に基づく可変バ

ルブ制御が組み合わされることにより、効率の他、モーター応答特性が改

善されました。

MINI John Cooper Works Pacemanの駆動装置は最高出力160 kW/218 PS

／6 000 rpm⁻¹です。最大トルクは280 Nm / 1 900 ~ 5 000 rpm⁻¹

となります。オーバーブースト時の最大トルクは300 Nm / 2 100 ~

4 500 rpm⁻¹

まで発揮することができます。標準の装備スポーツマフラーによって、とどろくエンジンサウンドを伴いながら、鋭い加速レスポンスが実現されます。



プレス・インフォメーション

日付

2012年12月13日

テーマ

究極のスポーツ性、比類のスタイル: MINI John Cooper Works Paceman。

ページ

3

4輪駆動は標準装備、オプション装備が可能なオートマチック**トランスミッション****MINI John Cooper Works**

Pacemanでは前方に横たわるように組み込まれた駆動装置の強力なパワーは、4輪すべてに伝えられます。MINIのために開発された4

輪駆動システムはALL4は電磁式センターディファレンシャルの採用によってドライビング 前後車輪へのトルクを無段階に制御します。

パワーは走行状況に応じて、最適に駆動力に変換される位置に振り分けられます。通常の走行状況における4

輪駆動システムはALL4の動力配分は、通常の走行条件では最大 50 %で、極端な条件下では理論上最大100 %まで配分することができます。

このようにあらゆる気象条件と走行条件において、MINIらしい機敏なハンドリングと、安定した走行性能の両立が実現されます。

DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロール)の制御装置に統合された制御システム、MINI

ALL4は、きわめて短いレスポンス時間を実現し、動力配分の事前調整を可能にします。

DSCによって測定されたデータは、機敏性が制限されることなくMINIならではの走行特性を保証するために、ダイナミックなカーブ走行の際に動力配分を前もって調整します。

標準装備のマニュアルトランスミッションのほか、MINI John Cooper Works Paceman ではオプションでオートマチック

トランスミッションを装備することも可能です。マニュアルトランスミッションのトランスミッショおよびクラッチは、特に高いエンジン出力に合わせた詳細な設計がなされ、最適化された効率において高い走行性能を実現します。オートマチックトランスミッションでセンター

コンソール上のセレクター

レバーによる手動切り替え、またはステアリングホイールのスパドルスイッチによる切り替えを実現するステップトロニック機能を搭載しています。

。

MINI John Cooper Works

Pacemanではどのトランスミッションの種類によって影響されることなく、6.9秒間の間に100km / h

まで加速します。最高速度はマニュアルトランスミッションが226

km/h、オートマチックトランスミッションが 224 km/h

です。走行能力に関しては、MINI John Cooper Works Paceman

は驚くべき効率を誇ります。その効率は、モーターの高効率と多くのミニマリズム・テクノロジーにブレーキ エネルギー回収システム、シフト

ポイント



プレス・インフォメーション

日付

2012年12月13日

テーマ

究極のスポーツ性、比類のスタイル: MINI John Cooper Works Paceman。

ページ

4

インジケーター、マニュアルトランスマッションモデルのエンジン・オートマチック・スタート・ストップ機能によって実現されます。EUテストサイクルにおける平均燃は、7.41 (AT: 7.9) 1 /100 km、CO₂排出量は172 (184) g / km となっています。

John Cooper

Worksスタイルでモータースポーツ・フィーリングを再現する、シャシー、エアロダイナミクス、デザイン、内装

MINI John Cooper Works Paceman の最大限のドライビング

プレジャーは、モデルに応じて改良されサスペンション技術、McPherson スプリング ストラット付きフロント アクスル、マルチ アーム

リアアクスル、電気機械式サーボステアリングと格別に高性能なブレーキによってをもたらされます。標準装備のスポーツサスペンションでは、スプリングとダンパーのエアロダイナミック特性が最適化され、スタビライザーが強化され、車両重点は10mmとなっています。標準装備のダイナミックスタビリティコントロールではダイナミックトラクションコントロール (DTC) を使用することができます。センター

コンソールに標準装備されるスポーツボタンを有効にすると、ドライバーは、アクセルペダルおよびステアリングの特性曲線を変化させることができます。オートマチック トランスマッションにスポーツボタンを組み合わせると、さらに切換え時間が短縮されます。

MINI John Cooper Works

Pacemanには、回転する輝きと黒のリムベースでによって車両に新たな表情を持たせる18

インチのハイグロス・ブラックのツインスポーツアロイホイールが標準装備されます。オプション装備として19 インチのアロイ ホイールリム、クロススポーツ・クラッシャーをお選びいただくこともできます。

コンパクトセグメントにおいて表現力のある初のスポーツ・アクティビティ・クーペとして、MINI John Cooper Works

Pacemanは、ダイナミックさ、前進力、敏捷さを特徴としています。ドアモデルでは、力強いデザインのフロント、スポーティなエレガントさを秘める側面のライン、後方に向かって緩やかに傾斜するルーフのクーペらしさと、膨らんだリアフェンダーが、はスポーツ性を表現しています。また、標準装備されるエアロダイナミクスキットによって、最大出力に基準を定めた特性が強調されています。特に力強いフロントとリアエプロンの形状と特殊サイド シルによって、エア ガイドを最適化します。ラジエーター グリル、トランク

リッド、ドアシルやサイドブリンク一 周辺には、さらなる特徴をアピールするJohn Cooper Works Logoがあしらわれています。

外装には、John Cooper Works

MINI

プレスおよびパブリシティ活動



プレス・インフォメーション

日付 2012年12月13日

テーマ 究極のスポーツ性、 比類のスタイル: MINI John Cooper Works Paceman。
ページ 5

モデルには、チリレッドを含む9色のカラーバリエーションをご用意しました。さらにMINI John Cooper Works Pacemanには、レッドチリカラーを用いて、ルーフやドアミラーにコントラストカラーやスポーツ・ストライプを施すことができます。

John Cooper Works

モデルの車内は、個性的なデザインでスポーツカーらしさが表現されています。MINI John Cooper Works Pacemanのリアはシートは、ラウンジを再現した2名の座席で、紛れもないモータースポーツ・フィーリングをお楽しみいただけます。赤のコントラストステッチを持つクロス・ダイアゴナル・トラックカーボン・ブラックのあたらしいスポーツシート同様、赤いコントラストカラーのステッチに特徴付けられるスポーツステアリングホイール、John Cooper Worksのロゴ、黒い文字盤時速260km表示するスピード表示、タコメーター、グレーのルーフ内張り、赤でシフトパターンが示された示されるシフトレバー、赤いコントラストカラーがあしらわれたシフトブーツとフロアマットがに新しい究極のスポーツカーの標準装備となっています。スポーツシートには、レザー・ラウンジ カーボン・ブラックチャンピオンシップ・レッドもオプションにて入手可能です。MINI John Cooper Works Pacemanの車内はモータースポーツらしさからインスピレーションを得た標準装備のピアノブラックのインテリアトリムによってまとめられています。オプションカラーとして、運転席エリアやドアの赤いストライプ、センターコンソールの黒いインテリアトリムにアクセントカラーとして使用できるチリレッドもお選びいただけます。